

非小細胞肺癌の病気で入院されていた患者さんへ

進行非小細胞肺癌患者における IMPower-130,150 による化学療法治療の後方視的検討
(研究番号 333)

【研究代表者】

研究機関 桑名市総合医療センター

研究責任者 大岩 綾香 (呼吸器内科)

このたび鈴鹿中央総合病院では、非小細胞肺癌の病気で入院されていた患者さんの診療情報を用いた研究を実施しております。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。あなたの試料・情報について、本研究への利用を望まれない場合には、担当医師にご連絡ください。

1. 研究の目的及び意義

この研究の目的は、IMPower-130, 150 による化学療法を受けられた進行非小細胞肺癌の方の記録を後方視的に検討することにより、IMPower-130,150 レジメンの最適患者背景因子を明らかにすることより、診療レベルの向上を目指します。

2. 研究の方法

1)研究対象者

鈴鹿中央総合病院に受診し、IMPower-130, 150 による化学療法を受けられた進行非小細胞肺癌の方を対象とします。

2)調査期間

2018 年 5 月～2024 年 12 月末

3)研究方法・使用する試料/情報

電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。

4) 個人情報の取り扱い

利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。ま

た、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

5) 本研究の資金源 (利益相反)
必要としません。

6) お問い合わせ先
研究責任者： 呼吸器内科部長 中原博紀
電話：059-382-1311 (代表)

7) 備考
診療情報が当研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代諾者の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので上記連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。